

佐賀県感染症発生動向調査速報

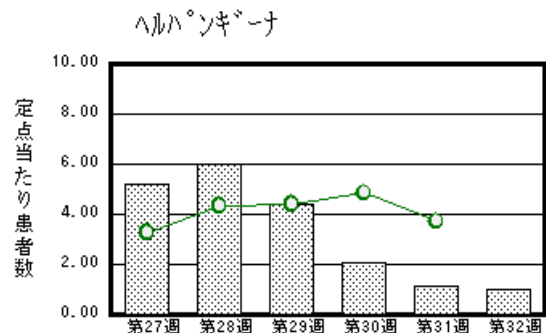
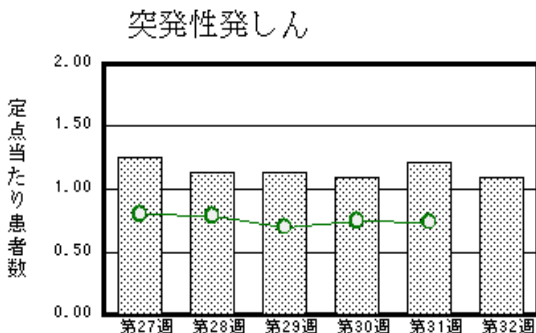
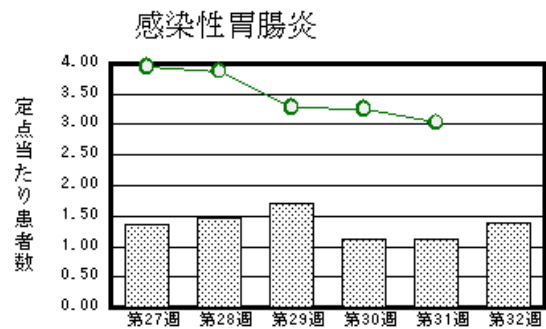
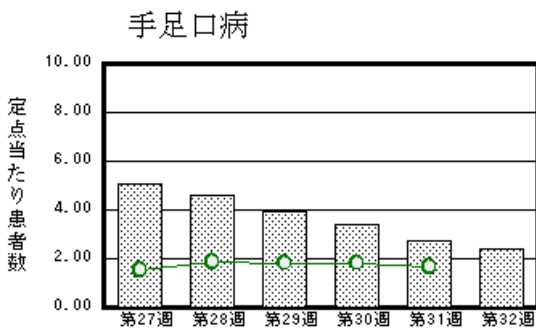
平成19年第32週 平成19年8月6日(月)～平成19年8月12日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 手足口病 (56名) 感染性胃腸炎 (32名) 突発性発しん (25名)
ヘルパンギーナ (23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (14名)
- 【手足口病】患者報告数は減少しました (63名 56名)。うがい、手洗い等の励行で感染予防に努めましょう。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。
http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kansen/k01_g2/k01_27/k01_27.html
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は増加しました (26名 32名)。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2007年第30週号 (7月23日～7月29日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第30週 > ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 腸管出血性大腸菌感染症 > 本年第30週までの累積報告数1,712例は、過去7年間と比較して、2001年に次いで多くなっている < 咽頭結膜熱 > 現在は年間を通じて最も患者数が多い時期であり、2007年の報告数は、2004年、2006年の水準を下回ってはいるが、今しばらく注意が必要である
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年 / A群コクサッキーウイルス6型2007年 / 麻疹ウイルス2007年
・ 速報	熊本県における手足口病からのエンテロウイルス71型検出状況
・ 海外感染症情報	ウガンダでのマールブルグ病流行
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.gov.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

別紙参照

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成19年第32週 平成19年8月6日 (月)~平成19年8月12日 (日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第31週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)								533 0.12
小児科 (23)	RSウイルス感 染症								151 0.05
	咽頭結膜熱	10 1.25			1 0.33		11 0.48	12 0.52	1265 0.42
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	2 0.25	4 1.33	3 0.75	1 0.33	4 0.80	14 0.61	20 0.87	2977 0.98
	感染性胃腸炎	16 2.00	3 1.00	2 0.50	1 0.33	10 2.00	32 1.39	26 1.13	9170 3.03
	水痘	9 1.13	1 0.33			2 0.40	12 0.52	7 0.30	2476 0.82
	手足口病	10 1.25	18 6.00	2 0.50	16 5.33	10 2.00	56 2.43	63 2.74	4988 1.65
	伝染性紅斑				2 0.67	3 0.60	5 0.22	2 0.09	1577 0.52
	突発性発しん	8 1.00	4 1.33	10 2.50		3 0.60	25 1.09	28 1.22	2246 0.74
	百日咳								58 0.02
	風しん								11 0.00
	ヘルパンギーナ	6 0.75	3 1.00	5 1.25	2 0.67	7 1.40	23 1.00	26 1.13	11211 3.71
	麻しん (成人 麻しんを除く)							1 0.04	53 0.02
流行性耳下腺炎	5 0.63					8 1.60	13 0.57	8 0.35	1228 0.41
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								6 0.01
	流行性角結膜炎							1 0.25	498 0.75
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								7 0.02
	無菌性髄膜炎								19 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50		1 1.00		3 3.00	5 0.83	3 0.50	132 0.29
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		2 2.00				2 0.33		8 0.02
	成人麻しん							1 0.17	20 0.04

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成19年第32週 平成19年8月6日(月)~平成19年8月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月		0~5ヶ月						1		2						0~5ヶ月								
6~11ヶ月		6~11ヶ月				1		7		16			4			6~11ヶ月								
1歳		1歳		3	1	4	2	12		7			11			1歳					1			
2歳		2歳			1	6	4	14	1				2		2	2歳						1		
3歳		3歳		2	2	6	2	6					5		2	3歳								
4歳		4歳		3	1	1	2	8	2						3	4歳								
5歳		5歳		1	4	4		4							4	5歳								
6歳		6歳		1	1	3		2	1							6歳								
7歳		7歳			1		1		1							7歳								
8歳		8歳		1	1	3										8歳								
9歳		9歳			1	2		1								9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳			1	2		1					1		2	10歳~14歳					1	1		
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上					1									20歳~29歳					2			
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳					1			
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		11	14	32	12	56	5	25			23		13	合計					5	2		
前期計		前期計		12	20	26	7	63	2	28			26	1	8	前期計		1			3		1	
当期間/前	***	当期間/前	***	0.92	0.7	1.23	1.71	0.89	2.5	0.89	***	***	0.88		1.63	当期間/前	***		***	***	1.67	***		
増減数		増減数		-1	-6	6	5	-7	3	-3			-3	-1	5	増減数		-1			2	2	-1	

***は前期計が"0"のとき

佐賀県感染症発生動向調査速報

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

平成19年第32週 平成19年8月6日(月)~平成19年8月12日(日)

疾病名		結核 (二類感染症)		
患者 *1 (住所地)	1名(20歳代女性)*2 (杵藤保健福祉事務所管内)	2名(70歳代、60歳代男性) 佐賀中部保健福祉事務所管内	1名(50歳代男性) (唐津保健福祉事務所管内)	
無症状病原体保有者	0名	0名	0名	
感染原因・感染経路	不明	不明	不明	
平成19年届出累計	79名(今週4名)			
平成18年	同 期	感染症法改正により平成19年4月1日から、二類感染症に指定されました。		
	届出累計			

*1 無症状病原体保有者、疑似患者を含む 個別に届出されたもので、各患者間に関連はありません

*2 診断は第31週

疾病名		梅毒 (五類感染症)
患者 *3	1名(30歳代女性)	
感染原因・感染経路	性行為感染(異性間)	
平成19年届出累計	2名	
平成18年	同 期	2名
	届出累計	3名

*3 無症状病原体保有者を含む